

図書館だより

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
第121号
2018年12月21日
平成30年度 第4号

ベストリーダー中間発表(平成30年4月1日～12月14日の貸出記録より)

1年間に30冊以上の本を借りた人を「ベストリーダー」として表彰します。

個人別
順位

1位	3年9組	※※	※※	99冊	8位	3年1組	※※	※※	37冊
2位	3年5組	※	※※	64冊	9位	3年2組	※※	※※	36冊
3位	2年1組	※※※※※		62冊	10位	3年4組	※※※※※		29冊
4位	3年1組	※※	※※	53冊	10位	2年5組	※※	※※	29冊
5位	2年3組	※※	※	47冊	12位	3年7組	※※	※※	28冊
6位	3年7組	※※	※※	41冊	13位	2年3組	※※	※※	27冊
7位	3年8組	※※	※※	38冊	14位	3年9組	※※	※※	25冊
					15位	3年1組	※※	※※	23冊
					15位	2年3組	※※※※※		23冊
					17位	1年2組	※※	※※	22冊
					18位	3年1組	※※	※※	20冊
					18位	1年6組	※※	※※	20冊

あと一步で30冊の人、頑張るって～!



本の虫の豆知識&クイズ 第4問

今年是与謝野晶子生誕140周年です。情熱的でエネルギッシュなイメージの女性として有名な女流歌人ですが、実際はとても謙虚な人物だったと与謝野晶子の息子が語っています。

与謝野晶子といえば、当時としては大胆な官能を描いた歌集『みだれ髪』や、反戦詩の「君死にたまふことなかれ」で有名な歌人です。さらに、女性の自由教育や婦人問題で活躍した人物でもあります。さて、明治44(1911)年、平塚らいてうが代表を務めた青鞥社から婦人向けの雑誌『青鞥』が創刊されました。のちに女性解放運動で象徴的な言葉となった「原始、女性は(実に)太陽であった」から始まる平塚らいてうの有名な詩は『青鞥』に掲載されたもので、封建的因襲の打破を目指す、新しい女の生き方を提示するものでした。『青鞥』の創刊号には晶子の詩も掲載されました。では、ここで問題です。①その詩の題名は何でしょう。②「原始、女性は(実に)太陽であった」とともに女性解放運動の象徴的な言葉となった一節を①の詩から抜き出してください。必ず図書館の本を使って調べてください。



※第四問目の回答提出期限は、1月31日(木)です。解答用紙は図書館カウンターにあります。不明な点は図書館員におたずねください。

※前回の答えは、「抗酸化作用、メタボリックシンドローム予防」などです。サツマイモの皮には人体に良い効果がたくさんあります。残しがちになってしまうサツマイモの皮、是非食べてください。



与謝野晶子 略式表

西暦	年齢	主な出来事
1878年	1歳	大阪府堺市に生まれる
1900年	23歳	東京新詩社社友となる
1901年	24歳	与謝野鉄幹と結婚 処女歌集『みだれ髪』刊行
1904年	27歳	『君死にたまふことなかれ』
1911年	34歳	『青鞥』発刊に参加
1912年	35歳	パリに渡る
1921年	44歳	文化学院を創設
1939年	62歳	『新新訳源氏物語』完結
1942年	65歳	死去

(引用文献:「ビジュアル日本史ヒロイン1000人」安西敦子ほか編著) 年表の年齢は数え年です。

『みだれ髪』

与謝野晶子の処女歌集。女性の精神的な自立を表現するものとして、歌壇と世間に大きな影響を与えました。『みだれ髪』の書名は、鉄幹が晶子の髪型を気に入って詠んだ「そぞろ心のみだれ髪」の一節からとられたものといわれています。

「君死にたまふことなかれ」

「あゝ弟よ 君を泣く 君死にたまふことなかれ」の一節で戦争に行く弟の無事を祈念した有名な詩です。危険思想として非難されるも、「歌とはまことの心を歌うもの」と反論しました。なお、この詩で詠まれた弟は戦争から生還し、晶子の終生まで交流が続いたそうです。

※図書館からのお願い※

最近、本が汚れて返却されることが多いです。本の汚損・破損・紛失は、借りた人の弁償となります。丁寧に扱ってください。雨の日はビニール袋に入れる、私物とわけて管理するなど対策をお願いします。ビニール袋は図書館でも用意しています。本を借りた際、必要な場合は声をかけてください。

冬休み中の図書館

○開館時間 8時30分～17時

○閉館日 12月29日(土)～1月6日(日)

○本の貸出について

貸出冊数 1人5冊まで

返却日 1月21日(月)